

# 10月 えほんだより



「とんでけ とんでけ おおいたい！」

園長先生

「えーんえーん、いたいよー」お～、よしよしみいちゃんの「いたいのいたいの、お兄ちゃんへとんでいけーほいっ！お兄ちゃんから、犬、猫、ウサギ、にわとり、あり、最後は誰のところへ そしてどうなったの！？」保育園で「園長先生～」と担任の先生に手を引かれ「転んだ」「すりむいた」と傷を見せに来ます。決まって最後は「いたいのいたいのお山へとんでいけ」と言ったり時には絵本のように「〇〇〇先生に飛んでいけ」先生は「オー痛い パック」と食べてくれたり、その姿に笑顔を見せる子ども達「いたいのいたいのとんでいけー」魔法の言葉です。※エピソード…先月 0 歳児の A ちゃんと遊んでいる時アンパンマンのおもちゃが倒れた為「痛いねアンパンマン」と声をかけるAちゃんがアンパンマンの頭を手でさすりプイっと遠くへ飛ばすしぐさをしてました。0 歳児のAちゃんにとっても「いたいのいたいのとんでいけー」は魔法の言葉のようです。

おススメ

とんでけ とんでけ  
おお いたい！



主任

「だいくとおにろく」

毎年、たくさんの絵本が出版されている中で子ども達に語り継ぎたいものとして日本の昔話「桃太郎」「さるとかに」「一寸法師」などがあります。その中でも、「だいくとおにろく」を紹介します。主人公のだいくとオニの知恵比べの話です。どちらが勝つか、楽しみながら読んで下さいね。



すみれぐみ

「ふうせんゆらゆら」

子どもと一緒に応援したくなる参加型絵本「ふうせんゆらゆら ゆらゆらふうせん」気持ちのいい言葉とかわいい絵で子ども達が大喜びする絵本です。読むだけで子ども達にはなしかけられる「はなしかけ絵本」を見ながらいっぱい話かけてくださいね。

ちゅうりっぷぐみ

「きょうからおはし」

3 歳の誕生日を迎えたゆうちゃんは、おはしデビュー！保育園では3歳からお箸を使います。クラスでもお箸指導で読み聞かせに使っていますよ。



たんぼぼぐみ

「かたづけやさーい」

お野菜たちがお片付けをする絵本です。最初は皆、お片付けをやりたいがりませんが、お友達が片付けをする姿を見て、ぼくも、わたしも一緒に片付けをしていきます。たんぼぼ組さんも片づけやさいのマネをしてお片付けを毎日頑張っていますよ♪

「うしはどこでもモ～」

いぬはイギリスでは「パウワウ」かえるはフランスでは「コワッコワッ」様々な国で様々な生き物の鳴き声の表現の仕方があるけれど、うしはどこでも「モ～！」ってなくねん。同じ生き物でも国によって違った鳴き声に子ども達も興味を持って耳を傾け、でも…うしは…「モ～！」と出てくるたびに一緒に「モ～」といいながら楽しんで見えますよ。

ひまわりぐみ

「くものすおやぶんとりものちょう」

「よし、おいらに任せなっ！！」こんな威勢のする絵本です。でも、この親分は…くも！！ここは虫の町だったのです。盗人からの予告状が届き、いざ対決。敵は姿の見えない“かくればね”さあ、親分どうする？？奇想天外なストーリーと愛嬌のある虫たちに子ども達は興味津々。心がちりつかむ話で夢中になって聞いていましたよ！



10月おススメ絵本



「どうぞのいす」

うさぎさんが、持っていた荷物を置いてお休みしていると…次から次と動物達がやってきます。最後は心がホックリするお話で優しい気持ちになります。